

## カテゴリー変更・除外の理由

維管束植物 カテゴリ変更 一覧（維管束植物では除外に該当する種はありません）

科名	和名	学名	レッドリストカテゴリ				カテゴリ変更理由
			環境省	長野県	千曲市		
			2020	2014	2011	2022	
メシダ科	タカネサトメシダ	<i>Athyrium pinetorum</i>			CR	EX	市内唯一の自生地で生育を確認できないため
バラ科	カラフトイバラ	<i>Rosa amblyotis</i>		VU	CR	EW	市内唯一の自生地で消滅を確認種保存のため市内外で人工飼育個体のみ生存のため
オオバコ科	グンバイヅル	<i>Veronica onoei</i>	VU	NT	CR	EX	市内唯一の自生地が整備され消滅したため
キク科	ウスギタンポポ	<i>Taraxacum shinanense</i>		VU	CR	EX	市内唯一の自生地で生育を確認できないため
イネ科	カズノコグサ	<i>Beckmannia syzigachne</i>			CR	EX	市内唯一の自生地で生育を確認できないため
カヤツリグサ科	アオテンツキ	<i>Fimbristylis dipsacea</i>		CR	CR	EX	市内唯一の自生地で生育を確認できないため
ラン科	シロテンマ	<i>Gastrodia elata</i> var. <i>pallescens</i>	CR		CR	EX	市内唯一の自生地で生育を確認できないため
サンショウモ科	サンショウモ	<i>Salvinia natans</i>	VU	VU	EN	CR	一部の自生地が消滅し、他の自生地でも個体が減少しているため
スグリ科	ヤブサンザシ	<i>Ribes fasciculatum</i>			EN	VU	自生地情報が増加したため
バラ科	オオヤマザクラ	<i>Cerasus sargentii</i> var. <i>sargentii</i>			EN	VU	自生地情報が増加したため
マメ科	イヌハギ	<i>Lespedeza tomentosa</i>	VU	N	EN	NT	自生地多数のため
セリ科	ホタルサイコ	<i>Bupleurum longiradiatum</i> var. <i>breviradiatum</i>			EN	EX	市内唯一の自生地で生育を確認できないため
ツツジ科	ギンリョウソウ	<i>Monotropastrum humile</i>			EN	NT	自生地多数のため
ツツジ科	ベニバナイチヤクソウ	<i>Pyrola incarnata</i>			EN	NT	自生地が多く個体が維持されているため
ツツジ科	ユキグニミツバツツジ	<i>Rhododendron lagopus</i> var. <i>niphophilum</i>			EN	VU	自生地で多くの個体が維持されているため
リンドウ科	センブリ	<i>Swertia japonica</i>		NT	EN	CR	自生地で個体の減少が確認されたため
ムラサキ科	タチカメバソウ	<i>Trigonotis guilielmii</i>			EN	VU	自生地情報が増加し、規模の大きな群落が確認されたため
オオバコ科	イヌノフグリ	<i>Veronica polita</i>	VU	VU	EN	CR	一部の自生地が消滅し、他の生育地でも個体が極端に減少したため
ガマズミ科	ソクズ	<i>Sambucus chinensis</i> var. <i>chinensis</i>		EN	EN	EX	市内唯一の自生地が整備され消滅したため
スイカズラ科	ニシキウツギ	<i>Weigela decora</i>			EN	CR	市内唯一の自生地で土砂崩落が発生し、個体が損傷したため
キキョウ科	キキョウ	<i>Platycodon grandiflorus</i>	VU	NT	EN	CR	自生地で個体の減少が確認されたため

維管束植物 カテゴリ変更 一覧（維管束植物では除外に該当する種はありません）

科名	和名	学名	レッドリストカテゴリ				カテゴリ変更理由
			環境省	長野県	千曲市		
			2020	2014	2011	2022	
ラン科	サイハイラン	<i>Cremastra variabilis</i>			EN	NT	自生地多数のため
デンジソウ科	デンジソウ	<i>Marsilea quadrifolia</i>	VU	EN	VU	EN	一部の自生地が消滅し、他の自生地で個体の減少が確認されたため 種保存のため移植した公園内の池で個体が繁茂しているため
ブナ科	ブナ	<i>Fagus crenata</i>			VU	NT	自生地で多くの個体が維持されているため
キンポウゲ科	レンゲショウマ	<i>Anemonopsis macrophylla</i>		NT	VU	EN	自生地が非常に少なく、個体も少ないため
ベンケイソウ科	ツメレンゲ	<i>Orostachys japonica</i>	NT	NT	VU	EN	自生地が非常に少なく、個体の減少が確認されたため
スミレ科	ゲンジスミレ	<i>Viola variegata</i>			VU	EN	自生地が非常に少なく、個体の減少が確認されたため
ツツジ科	トウゴクミツバツツジ	<i>Rhododendron wadanum</i>			VU	EN	自生地は1箇所のみで、個体も少ないため
ラン科	シュンラン	<i>Cymbidium goeringii</i>			VU	EN	自生地で個体の減少が確認されたため 県内でも個体の減少が確認されているため
ラン科	エゾスズラン	<i>Epipactis papillosa</i> var. <i>papillosa</i>			VU	EN	市内唯一の自生地で個体の減少が確認されたため
オシダ科	シノブカグマ	<i>Arachniodes mutica</i>			NT	VU	自生地は1箇所のみであるため
オシダ科	シラネワラビ	<i>Dryopteris expansa</i>			NT	VU	自生地は1箇所のみであるため
キンポウゲ科	トリガタハンショウヅル	<i>Clematis tosaensis</i>			NT	VU	自生地は1箇所のみであるため
キンポウゲ科	マンセンカラマツ	<i>Thalictrum aquilegifolium</i> var. <i>sibiricum</i>	EN	N	NT	VU	自生地は1箇所のみであるため
ベンケイソウ科	オノマンネングサ	<i>Sedum lineare</i>			NT	VU	自生地が少なく、個体も少ないため
バラ科	クサイチゴ	<i>Rubus hirsutus</i>			NT	VU	自生地は1箇所のみであるため
バラ科	バライチゴ	<i>Rubus illecebrosus</i>			NT	VU	自生地は1箇所のみであるため
トウダイグサ科	ニシキソウ	<i>Euphorbia humifusa</i>		VU	NT	VU	自生地が少なく、個体も少ないため
ミカン科	ツルシキミ	<i>Skimmia japonica</i> var. <i>intermedia</i>			NT	VU	自生地が少なく、個体の減少が確認されたため
スミレ科	ヒゴスミレ	<i>Viola chaerophylloides</i> var. <i>sieboldiana</i>			NT	VU	自生地が少なく、個体の減少が確認されたため
サギゴケ科	サギゴケ	<i>Mazus miquelii</i> f. <i>albiflorus</i>			NT	VU	自生地が少なく、個体の減少が確認されたため

維管束植物 カテゴリ変更 一覧（維管束植物では除外に該当する種はありません）

科名	和名	学名	レッドリストカテゴリ				カテゴリ変更理由
			環境省	長野県	千曲市		
			2020	2014	2011	2022	
オオバコ科	カワヂシャ	<i>Veronica undulata</i>	NT	NT	NT	VU	自生地が少なく、個体の減少が確認されたため
タヌキモ科	イヌタヌキモ	<i>Utricularia australis</i>	NT	NT	NT	VU	自生地が少なく、個体も少ないため
キク科	アキノハハコグサ	<i>Pseudognaphalium hypoleucum</i>	EN	NT	NT	EX	市内唯一の自生地で生育を確認できないため
キク科	カントウヨメナ	<i>Aster yomena</i> var. <i>dentatus</i>		VU	NT	VU	自生地が少なく、個体も少ないため
ラン科	ヒトツボクロ	<i>Tipularia japonica</i>		NT	NT	VU	自生地が少なく、個体の減少が確認されたため

注1) 科名、和名、学名は、国土交通省水管理・国土保全局主管の「河川水辺の国勢調査のための生物リスト（2021）」に準拠しました。

注2) レッドリストカテゴリ（環境省RL2020、長野県RL2014、千曲市RDB2011、千曲市RL2022）

EX：絶滅（千曲市の場合は市内絶滅）

EW：野生絶滅（千曲市の場合は市内野生絶滅）

CR：絶滅危惧ⅠA類

EN：絶滅危惧ⅠB類

VU：絶滅危惧Ⅱ類

NT：準絶滅危惧

DD：情報不足

LP：絶滅のおそれのある地域個体群

N：留意種（長野県および千曲市のカテゴリ）

動物 カテゴリ変更・除外 一覧

網名	科名	和名	学名	レッドリストカテゴリ				カテゴリ変更・削除理由
				環境省	長野県	千曲市		
				2020	2015	2011	2022	
鳥類	サギ科	ヨシゴイ	<i>Ixobrychus sinensis</i>	NT	EN	VU	CR+EN	生息地の減少が明らかであり、個体が少ないため
鳥類	フクロウ科	アオバズク	<i>Ninox scutulata</i>		EN	VU	CR+EN	生息情報が減少したため
鳥類	ヨタカ科	ヨタカ	<i>Caprimulgus indicus</i>	NT	VU	VU	CR+EN	生息環境が限られ、生息情報が非常に少ないため
鳥類	カワセミ科	ヤマセミ	<i>Megaceryle lugubris</i>		VU	VU	CR+EN	生息情報が減少したため
鳥類	ハヤブサ科	チゴハヤブサ	<i>Falco subbuteo</i>		EN	NT	CR+EN	生息環境が限られ、生息情報が非常に少ないため
鳥類	クイナ科	クイナ	<i>Rallus aquaticus</i>		DD	NT	VU	生息情報が減少したため
鳥類	チドリ科	コチドリ	<i>Charadrius dubius</i>		除外	NT	VU	生息情報が減少したため
鳥類	フクロウ科	トラフズク	<i>Asio otus</i>		EN	NT	CR+EN	生息環境が限られ、生息情報が非常に少ないため
鳥類	フクロウ科	フクロウ	<i>Strix uralensis</i>		除外	NT	VU	社寺林の大径木が保安上の理由で枝落としが行われ、営巣地が減少したため
鳥類	サンショウクイ科	サンショウクイ	<i>Pericrocotus divaricatus</i>	VU	N	NT	N	市内では個体数が多いため
鳥類	ホオジロ科	ノジコ	<i>Emberiza sulphurata</i>	NT	NT	NT	VU	生息情報が減少したため
鳥類	ミサゴ科	ミサゴ	<i>Pandion haliaetus</i>	NT	EN	N	VU	市内の千曲川や山間部の大型ため池での目撃確認があり、1～3個体の生息が確認されている。
鳥類	タカ科	ノスリ	<i>Buteo buteo</i>		除外	N	除外	個体数が多く確認されているため
鳥類	ハヤブサ科	ハヤブサ	<i>Falco peregrinus</i>	VU	EN	N	NT	近隣市町村での繁殖が確認されており、市内の千曲川を中心に採餌場所として利用されているため
鳥類	ハヤブサ科	チョウゲンボウ	<i>Falco tinnunculus</i>		除外	N	NT	個体数は多いが、繁殖場所が局所的であるため
鳥類	ヒバリ科	ヒバリ	<i>Alauda arvensis</i>			N	除外	市内では個体数が多いため
鳥類	アトリ科	オオマシコ	<i>Carpodacus roseus</i>			N	VU	生息環境が限られ、個体数の減少および生息環境の悪化が懸念されるため
鳥類	アトリ科	イスカ	<i>Loxia curvirostra</i>			N	VU	生息環境が限られ、個体の減少および生息環境の悪化が懸念されるため
爬虫類	タカチホヘビ科	タカチホヘビ	<i>Achalina spinalis</i>		DD	NT	DD	市内の山地に生息しているが、個体数の情報が少ないため
爬虫類	ナミヘビ科	シロマダラ	<i>Lycodon orientalis</i>		DD	NT	DD	市内の山地に生息しているが、個体数の情報が少ないため
爬虫類	ナミヘビ科	ジムグリ	<i>Euprepiophis conspicillatus</i>			DD	NT	市内の里地や市街地に生息しているが轢死個体を多く確認し、生息環境の悪化が懸念されるため
両生類	サンショウウオ科	ハコネサンショウウオ	<i>Onychodactylus japonicus</i>			N	NT	市内で溪流の上流域に生息しているが、生息環境の悪化が懸念されるため（大雨による土砂流出による生息地の消滅）

動物 カテゴリ変更・除外 一覧

綱名	科名	和名	学名	レッドリストカテゴリー				カテゴリ変更・削除理由
				環境省	長野県	千曲市		
				2020	2015	2011	2022	
魚類	アユ科	アユ	<i>Plecoglossus altivelis altivelis</i>		CR	EW	CR+EN	千曲川で天然遡上が確認されたため。千曲川における生息環境（水温など）の悪化が懸念されるため
魚類	ヤツメウナギ科	スナヤツメ南方種	<i>Lethenteron</i> sp.S.	VU	VU	VU	DD	市内における確認記録はあるが、個体数動向の情報がないため
魚類	カジカ科	カジカ大卵型	<i>Cottus pollux</i>	NT	NT	VU	DD	市内における確認記録はあるが、個体数動向の情報がないため
昆虫類	トワダカワゲラ科	ミネトワダカワゲラ	<i>Scopura montana</i>		N	VU	CR+EN	生息地の減少が確認されたため
昆虫類	ヒロムネカワゲラ科	ノギカワゲラ	<i>Cryptoperla japonica</i>		NT	VU	CR+EN	個体数の減少が確認されたため
昆虫類	タマムシ科	タマムシ	<i>Chrysochroa fulgidissima fulgidissima</i>		NT	VU	CR+EN	個体数が少ないことが確認されたため
昆虫類	ホタル科	ヒメボタル	<i>Luciola parvula</i>		NT	VU	CR+EN	生息は市内の1箇所、人の立ち入りによる影響が懸念されるため
昆虫類	サナエトンボ科	クロサナエ	<i>Davidius fujiana</i>			NT	VU	個体数の減少が確認されたため
昆虫類	タイコウチ科	タイコウチ	<i>Laccotrephes japonensis</i>		NT	NT	VU	個体数の減少が確認されたため
昆虫類	ホタル科	ヘイケボタル	<i>Luciola lateralis</i>		NT	DD	NT	主に水田に生息し、個体数の減少が懸念されるため
昆虫類	コガネムシ科	ウエダエンマコガネ	<i>Onthophagus olsoufieffi</i>		NT	LP	VU	生息地が限定的で個体数が少ないため
昆虫類	イトトンボ科	キイトトンボ	<i>Ceragrion melanurum</i>			N	NT	生息地が少なく個体数が少ないため
昆虫類	ヤンマ科	クロスジギンヤンマ	<i>Anax nigrofasciatus nigrofasciatus</i>		除外	N	除外	生息地と個体数が多いことが確認されたため
昆虫類	ヤンマ科	ギンヤンマ	<i>Anax parthenope julius</i>		除外	N	除外	生息地と個体数が多いことが確認されたため
昆虫類	シロチョウ科	ヒメシロチョウ北海道・本州亜種	<i>Leptidea amurensis vibilia</i>	EN	VU	N	VU	個体数が著しく減少しているため
昆虫類	ハンミョウ科	ナミハンミョウ	<i>Sophiodela japonica</i>			N	NT	生息地が少なく個体数が少ないため
昆虫類	ホタル科	ゲンジボタル	<i>Luciola cruciata</i>		NT	N	NT	人為的な移入による自然個体との遺伝子攪乱が懸念されるため
貝類	シジミ科	マシジミ	<i>Corbicula leana</i>	VU		NT	VU	外来のタイワンシジミ種群の侵入および生息域拡大に伴う交雑の進行が脅威となっているため

注1) 科名、和名、学名は、国土交通省水管理・国土保全局主管の「河川水辺の国勢調査のための生物リスト（2021）」に準拠しました。

注2) レッドリストカテゴリー（環境省RL2020、長野県RL2015、千曲市RDB2011、千曲市RL2022）

- |                        |                        |
|------------------------|------------------------|
| EX：絶滅（千曲市の場合は市内絶滅）     | VU：絶滅危惧Ⅱ類              |
| EW：野生絶滅（千曲市の場合は市内野生絶滅） | NT：準絶滅危惧               |
| CR+EN：絶滅危惧Ⅰ類           | DD：情報不足                |
| CR：絶滅危惧ⅠA類             | LP：絶滅のおそれのある地域個体群      |
| EN：絶滅危惧ⅠB類             | N：留意種（長野県および千曲市のカテゴリー） |